

豊富な実践例で適切な関わり方を!



4つのステップで進める

心不全患者のACP

アドバンス・ケア・プランニング

いつ、誰が、どんな方法で対話をすべきか。
終末期患者の思いをつなげるアプローチを学ぶ!

伊藤 真理氏

川崎医科大学総合医療センター
看護管理室
急性・重症患者看護専門看護師

高田弥寿子氏

国立循環器病研究センター
特定行為管理室長
急性・重症患者看護専門看護師

両氏は循環器疾患の末期・終末期医療の質向上に精力的に取り組み、日本循環器学会、日本心不全学会、日本循環器看護学会、エンドオブライフケア学会などで講演を行っている。『循環器疾患の末期医療に関する提言』(共著、日本循環器学会、2010年)の作成にも携わり、豊富な知識と実践経験には定評がある。

介入時期、情報収集・共有、展開方法など
患者・家族の意思表示を支える対話の進め方

プログラム

1. ACP(アドバンス・ケア・プランニング)を始める前に知っておくべき基本事項
 - 質の高いエンドオブライフケアのために
 - ACPとAD(事前指示)の違い
 - ACPとグリーフケアの関係
 - ACPに必要な情報とアセスメント
 - 医師、多職種との情報共有
2. 心不全におけるACPのプロセスを理解しよう
 - 押さえておくべき心不全の病みの軌跡
 - 初回入院時にすべきこと
 - 予防的ガイダンスの効果と適切な時期
 - 分岐点と時期に合わせたACP
3. **困難な事例検討で学ぶ!** 具体的な心不全患者のACPの展開方法～4つのステップに沿ったコミュニケーション技法
 - ACPに対する患者のニーズと4つのステップ
 - ①場所と参加者の設定をする
 - ②患者が知っていることと知りたいことを確認し、病状説明を行う
 - ③目標と意向を確認する
 - ④患者や家族とともに目標に基づいた治療と決定について考える
 - ACPのコミュニケーション技法
 - ・ask-tell-askアプローチ
 - ・最善と最悪の状況の2項対立のコミュニケーション
 - 患者の目標と意向を確認する際の内容と留意点
 - 意思決定後のケア
 - 医師と上手くコラボレーションをしていくコツ

大阪 19年12月15日(日) 田村駒ビル [2]

岡山 20年1月19日(日) 福武ジョリービル [3]

[講義時間] いずれも10:00～16:00

参加料
税込

一般 19,000円 会員 16,000円

※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。
※最少催行人数14人。

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14854

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

体験知と根拠をもとに3領域の看護がわかる!

隔月刊誌

呼吸・循環・脳実践ケア

A4変型判 96頁 オールカラー
入会金 3,000円 年間購読料 17,310円(共に税込)

- 特集
- 認知症+心疾患、脳疾患を抱える患者のケア [2-3月号]
 - 急性期からの入退院支援 [2-3月号]
 - 早期から始める心疾患、脳疾患患者のリハ [4-5月号]
 - 心疾患、呼吸器疾患の緩和ケアとACP [4-5月号]

※内容は事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

次世代に、あなたの想いを残しませんか。

看護と介護に特化した
「自作の本」のお手伝いを始めました。

いつでも、どこでも日総研スタッフが、
イメージ&費用のお話をお伺いします。

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

事例発表会は3月予定。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索